

定款第 5 条各項により

第一項 ピアノを中心とする音楽および音楽教育に関する講習会、研修会、演奏会等の開催

■ピティナ・ピアノ指導セミナーVol. 49 (指導者育成委員会)

日 程：平成 28 年(2016 年)4 月 24 日(日)

会 場：よみうり大手町ホール

講 師：パップ晶子、久元祐子、安倍美穂、金子勝子、今野万実、藤原亜津子、橋本晃一、馬場マサヨ、海老彰子、飯田有抄

■レッスン見学(指導者育成委員会)

平成 28 年(2016 年)度は、延べ 40 名の講師によるレッスン見学を実施。指導者ライセンス全級合格者や実績のある若手指導者も講師を務め、延べ 291 名の会員が受講した。

■ピティナ・ピアノフェスティバルVol. 65 (フェスティバル実行委員会)

日 程：平成 28 年(2016 年)8 月 23 日(火)

会 場：上智大学 10 号館講堂

講 師：古屋晋一、土田英介

■ピティナ・ピアノセミナー(本部事務局)

平成 28 年(2016 年)度は、680 箇所で開催した。

■研究発表ピティナコンサートシリーズ(コンクール運営委員会)

○2016 年度第 40 回ピティナ・ピアノコンペティション入賞者記念コンサート

日 程：平成 29 年(2017 年)3 月 20 日(月・祝)

会 場：第一生命ホール

出演者：平成 28 年(2016 年)度第 40 回ピティナ・ピアノコンペティションソロ・デュオ部門全級上位入賞者、

○グランミューズ部門入賞者記念コンサート

日 程：平成 29 年(2017 年)2 月 25 日(土)

会 場：Hakuju Hall

出演者：第 40 回ピティナ・ピアノコンペティション グランミューズ部門全国決勝大会上位入賞者

○コンチェルト部門入賞者記念コンサート

日 程：平成 29 年(2017 年)5 月 5 日(金・祝)

会 場：上野学園大学 オーケストラ・スタジオ

出演者：第 40 回ピティナ・ピアノコンペティション コンチェルト部門全国決勝大会上位入賞者

■研修交流会アンサンブルパーク(アンサンブル・国際交流委員会)

平成 29 年(2017 年)3 月 4 日(土)・5 日(日)、昭和音楽大学にて開催。

■トークコンサート(ステップ運営委員会)

平成 28 年(2016 年)度は 312 回開催。

第二項 ピアノを中心とする音楽指導者および学習者等の技能の審査、コンクール等の実施

■第40回ピティナ・ピアノコンペティション（コンクール運営委員会）

予選・本選：ソロ部門・デュオ部門・グランミューズ部門及びコンチェルト部門、全国のべ308ヶ所
決勝：東京にて開催

■ピティナ・ピアノ演奏検定（コンクール運営委員会）

平成28年（2016年）度 夏季ピアノ演奏検定 全国のべ211ヶ所

■ピティナ・ピアノステップ（ステップ運営委員会）

平成28年（2016年）度は560地区で開催。

■ピティナ・ピアノ指導者ライセンス（指導者育成委員会）

平成28年（2016年）度は、延べ18地区で指導実技審査・演奏実技審査・レポート審査を実施。受検者は延べ294名にのぼり、これは指導者検定から指導者ライセンスに移行した平成27年（2015年）度の約1.9倍にあたる。

■全国一斉課題曲筆記試験（指導者育成委員会）

平成28年（2016年）度は、延べ36地区で春期にコンペティション課題曲、秋期にステップ課題曲を題材とした筆記試験（指導者ライセンス 筆記試験、ingプログラムWriting）を実施。ステーション勉強会の延長としても活用されるようになり、受検者は平成27年（2015年）度の2.5倍（延べ255名）となった。

■提携コンクール（理事会）

外部団体主催の全101地区のコンクールと提携。WEB申込システムの提供とステージポイントの共有を行った。

第三項 音楽および音楽教育に関する調査研究、情報公開

■機関誌「Our Music」326号より計7回発行（理事会）

331号を「平成29年（2017年）度ピティナ・ピアノコンペティション参加要項」、332号を「ピティナ創立50周年記念誌」として刊行した。

■2016年度紀要研究論文及び研究レポート募集（メディア委員会）

採用論文募集は2013年度で停止。研究レポート募集は継続中。2016年度の研究レポート提出はなし。

■新曲作品募集とその選考（新曲選定委員会）

一次審査（譜面審査）：平成29年（2017年）2月1日（水）：55曲より6曲を二次審査（実音審査）に選出。
二次審査（実音審査）：平成29年（2017年）5月1日（月）に実施。

■ピティナのウェブサイト上で「ピアノ曲事典」の掲載・更新（メディア委員会）

ピティナ・ピアノ曲事典（ウェブサイト）の構築。

平成28年（2017年）3月末現在、1,641人の作曲家情報と53,699曲の作品情報を公開中。2016年度は7年ぶりとなる大がかりなりニューアル作業を開始した。

■公開録音コンサート（メディア委員会）

2016年度は計25回のコンサートを実施。実施数は通算172回に達した。

■音楽総合力UPワークショップ（メディア委員会）

「音楽家としての自立」をテーマとして、10組の講師による連続講座。2010年の初回から数えて7回目。
期間：平成28年（2016年）4月20日（水）～平成29年（2017年）3月15日（水）
講師にはチェリストの堤剛氏、音楽プロデューサーの浦久俊彦氏ら。

■オンデマンド楽譜印刷・製本サービス「ミュッセ」（新曲選定委員会、課題曲選定委員会）

好きな作品を1冊の冊子にまとめられるオンデマンドの楽譜印刷・製本サービス。販売中の作品数は8,805（2015年3月15日時点）。個人出品物の販売以外に、ピティナ事業に関わる作品の販売は、コンペ課題曲やアナリーゼ楽譜の単体販売のほか、編曲オーディションの受賞作品を褒賞として販売。

第四項 ピアノを中心とする音楽教育に関する国際交流事業の実施

■世界の諸地域との交流・情報交換

○イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、オーストリア、ロシア、ポーランド、トルコ、アイルランド、フィンランド、中国、香港、韓国、タイ、フィリピン、モンゴル、インドネシア、シンガポール、アメリカ、カナダ、
MTNA(The Music Teachers' National Association of U.S.A.)、EPTA(European Piano Teachers Association)、FACP(Federation for Asian Cultural Promotion)等との情報交換。

○International Federation of Piano Societies (IFPS、国際ピアノ組織連合) の情報交換・交流

○エリザベート王妃国際コンクール事務局、浜松国際ピアノコンクール事務局、仙台国際音楽コンクール事務局、リスト国際コンクール事務局（ユトレヒト）、ジーナ・バックアウワー国際コンクール事務局、アーリンク・アルゲリッチ財団等との情報交換。

○来日アーティスト

・平成28年（2016年）8月 コンペティション海外招聘審査員：ディアヌ・アンデルセン（ベルギー）、ラルフ・ナットケンパー（ドイツ）、ヴォルフガング・マンツ（ドイツ）

第五項 その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

■ピティナ・学校クラスコンサート（理事会）

○学校クラスコンサート開催数

・平成28年（2016年）度：60件（内訳：本部主催22件／文化庁派遣事業の活用14件／支部・ステーション主催22件／学校主催2件）

■ピティナ・ピアノ教室紹介（理事会）

○10,972件

■ピティナ共演者紹介（理事会）

○84件

■ピティナ・ピアノルームシェア（理事会）

ピティナ・ピアノコンペティション決勝大会および、提携コンクール「日本バッハコンクール」の全国大会出場者に、主に23区内在住の会員が自宅のピアノを練習室として安価に提供。提供会員数：のべ81名、申込利用数のべ168件（211時間）。

■ピティナ創立 50 周年記念事業（理事会）：平成 29 年（2017 年）2 月 28 日（火）

- 祝賀会（於：ホテルメトロポリタン／599 名来場）
- コンサート（於：東京芸術劇場コンサートホール／943 名来場）
- ピティナ創立 50 周年記念誌（兼コンサートプログラム）の発行
- 寄付金：9,023,000 円（472 件）

■当協会の目的に協力する音楽大学及び団体に機関誌を送付（音楽大学代表連絡委員会）

■CrossGiving（理事会）

総計 4,017,299 円をピティナ会員が主体となる社会的活動の資金として寄付。

寄付先団体またはプロジェクトは以下の通り。

公益財団法人福田靖子賞基金、被災地へピアノをとどける会（仙台青葉ステーション／庄司美知子）、
ピティナ熊本県内災害義援金／以上、五十音順。

■当協会の目的達成に協力する団体等との連絡提携

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ○公益財団法人 福田靖子賞基金 | ○公益社団法人 日本演奏連盟 |
| ○一般社団法人 日本ピアノ調律師協会 | ○公益社団法人 日本オーケストラ連盟 |
| ○一般社団法人 日本楽譜出版協会 | ○一般社団法人 日本作曲家協議会 |
| ○公益財団法人 東京二期会 | ○公益財団法人 音楽文化創造 |
| ○一般社団法人 日本弦楽指導者協会 | ○一般社団法人 日本クラシック音楽事業協会 |
| ○公益財団法人 音楽鑑賞教育振興会 | ○仙台国際音楽コンクール |
| ○一般社団法人 FACP 日本 | ○アーリンク・アルゲリッチ財団 |
| ○全国の市町村及び市町村教育委員会 | ○全国の音楽学校、音楽大学 |
- 以上の団体との情報交換

以上